

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

YKK創業者の吉田忠雄は、「善の巡環」という精神を事業活動の基本としました。YKK二代目・YKK AP初代社長である吉田忠裕は、この精神をもとに、時代に合わせて経営理念「更なるCORPORATE VALUEを求めて」を策定しました。そして2021年、私たちはこれらの企業精神を基盤として、自らの存在意義を表す「Purpose(パーパス)」を策定しました。社名である「AP(Architectural Products)」にこだわり続けながら、YKK APは社会を幸せにすることのできる会社を目指していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	製造所内CO2排出量削減	項目	製造所内CO2排出量
<input type="checkbox"/> 社会		現状(2024年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		31千t-CO2	20千t-CO2
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	資源の循環を推進し社会に貢献 廃棄物の削減	項目	製造所内産業廃棄物排出量
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2024年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		307t	298t
<input type="checkbox"/> 環境	高断熱窓の生産を通して、温室効果ガス排出量抑制、脱炭素社会の実現に貢献	項目	高断熱窓化率(国内:戸建て住宅向け)
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2024年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		88%	99%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。  
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

ガーデンエクステリアを提案する「エクステリアパーク」や窓の断熱性能を比較体感できる提案型施設「P-STAGE八代」をはじめとした提案型施設を活用し、お客様、お取引先、地域社会などあらゆるステークホルダーの皆様との共創・共働を行っている。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	製造所内CO2排出量削減	排出量 2021年 40千t-CO2 →2024年 32千t-CO2
<input type="checkbox"/> 社会		
<input type="checkbox"/> 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	生産効率の向上、省エネ委員会活動、数値管理 省エネパトロール、省エネ診断実施 省エネ機器、太陽光発電設備の導入 【目標達成】	31千t-CO2
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	資源の循環を推進し社会に貢献 廃棄物の削減	削減量 2021年度に対して 2024年度 95%
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		
<input type="checkbox"/> 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	廃棄物の分別及び有価物化推進 管理状況パトロール、廃棄物管理教育 数値管理、資格取得推進 【目標達成】	2021年度の排出量に対して 2024年度 77% 排出
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境	高断熱窓の生産を通して、温室効果ガス排出量抑制、脱炭素社会の実現に貢献	高断熱窓化率(国内:戸建て住宅向け) 2021年 70% →2024年 90%
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	資材高騰で住宅コストが上昇し、高価な樹脂窓・複合窓へのランクアップ提案が受け入れられにくかったため、目標未達成となった	2024年 88%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。  
・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。  
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。  
※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。